

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進</p> <p><b>学生交流委員会</b></p>	<p>【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上</p>	<p>【取組1】テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 他大学や地域・企業との連携・協働によるプログラムへの参加は、学生に大きな教育効果があるとの考えから、大学の枠を超えたテーマを設定した学生交流や活動を促進するプロジェクトを実施する。主体性をもって活動に取り組む学生を支援する仕組みを作ることによって学生の成長の場とする。</p>	<p>【取組1の活動指標】 参加加盟校数 10校以上/年</p>	<p>【取組1の活動実績】 2022年度：17校 151名 2023年度：13校 59名 (9月13日現在)</p> <p>2022年度実績： 「WILL BE プロジェクト」： ・「第21回 Kobe Love Port・みなとまつりで 楽天ヴィッセル神戸と イベントブースを企画しよう」 2022/7/17~18 参加者数：計 54名 (加盟校 10校・学生 52名、教職員 2名)</p> <p>・「第1回 Autumn Festival in KOBE でマルヤナギ小倉屋と イベントブースを企画しよう!!」 2022/9/23 参加者：計 22名 (加盟校学生 8校 22名)</p> <p>・「ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト」 2022/8/8~12/17 参加者：計 75名 (加盟校 10校・学生 70名、教職員 5名)</p> <p>・「地域子育て支援拠点等でのボランティア活動」 2022年11月~2023年3月、 参加者：計 7名(学生) (加盟校 4校 7名)</p>	<p>S</p>

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				2023 年度： ・「ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト」 2023/8/5～2024/1/14 参加者：計 68 名 （加盟校 11 校・学生 46 人、教職員 4、企業等 14 名、コンソ事務局 4 名）  ・「地域子育て支援拠点等でのボランティア活動」 2023 年 5 月～継続中 参加者：計 9 名（学生） （加盟校 6 校 9 名）	
	【取組 2 の目標】 情報公開数 200 取組以上	【取組 2】加盟校・学生の地域活性化に関わる取組 広報の実施 加盟校の学生が地域の活性化に関する取組事例を大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開する。各年、継続的に事例紹介を重ねることにより、本計画期間内で 200 取組以上を紹介する。地域で若者が活躍する姿を周知することにより、地域の活性化のための貢献活動に取り組む。	【取組 2 の活動指標】 各加盟校からの情報提供/年 1 回以上 情報公開数 40 取組以上/年	【取組 2 活動実績】 ・情報提供数 2022 年度・2023 年度：各加盟校からの情報提供（年 1 回）として大学コンソーシアムひょうご神戸 HP 上に「～地域・社会での交流～学生の地域での活動がわかる！大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校情報一覧」を各年掲載。  ・情報公開数（上記以外） 2022 年度実績：60 取組 ・大学コンソーシアムひょうご神戸 HP 上の「note」に、「地域で輝く学生」と題して、加盟校学生の地域活動の様子を 11 月～2023 年 3 月末にかけて 18 校・28 取組掲載。  ・取組 1 と連動し、「WILL BE プロジェクト」に参加した学生が「KISSFM 神戸」に 2022/7/14、9/22、12/23、2023/1/26 と計 4 回出演し、4 取組の活動 PR を行った。	A

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				<p>参加者数：計 8 名 （加盟校 2 校 8 名）</p> <p>・取組 1 で、参加したイベント関連の広報を SNS を活用し、学生が自ら発信した。計 25 投稿。</p> <p>・「ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト」に関して、神戸新聞に取材記事が掲出された。（2022/9/27 朝刊、2022/11/2 夕刊、2023/1/9 姫路版・計 3 回）</p> <p>2023 年度： ・大学コンソーシアムひょうご神戸 HP 上の「note」記事「地域で輝く学生」に 2 取組掲載。 ・「大学間連携組織を活用した県民向け防災施策 PR 動画作成業務」を継続中。</p> <p>2023 年 4 月～12 月 参加者：計 25 名 （加盟校 7 校・学生 19 名、教職員 2 名、自治体 4 名） （2023 年 9 月 13 日現在）</p>	